

あちこちに土筆が顔を出しました。木々にも芽吹きが見られます、待ちにまつた暖かい春も目前です。

平成 26 年度も無事行事を終える事となりました、教養講座・友愛訪問・社会奉仕・交流会・などの活動をして参りました。お世話して頂いた皆様、ご参加下さった皆様ありがとうございました。

会員の皆さん平成 27 年度も元気で健康な身体づくりに励み頑張りましょう！
これからもご協力よろしくお願い致します。
会長

若生会だより

No.89 号

平成 27 年 3 月 10 日

海蔵地区連合若生会



海蔵小 1 年生と交流会 2 回目



こんな海蔵っ子になろう

- 授業に真剣に取り組む子
- きまりを守る子
- あいさつをする子
- 友だちと仲良くする子

間を握手しながら体育館を後にしました。

今、海蔵地区は新しい家が建ち人口も増えていきます、この子たちが成人される頃にはより一層住みやすい、海蔵ふるさとが実現する事を念じつつ、お礼に『うれしいひなまつり』と『鯉のぼり』を歌い交流会が終了しました。帰りには子ども達の間を握手しながら体育館を後にしました。

その後、ペットボトルの中に水を入れ、新聞紙を丸めて作った輪（子どもの手づくり）で輪投げを楽しみました。

戦後 70 年が過ぎ、21 世紀を迎え、どんな素晴らしい時代になるかと思っていきましたが、次々に起こる災害を見て「人の命の大切さ」を身にしみて感じる日々です。

世代間交流会 第 3 回
海蔵小 1 年生との交流会第二回目

海蔵幼稚園児との交流会

各地で被害を出した台風19号が通り過ぎた10月15日10時より海蔵地区社協福祉部と民生児童委員による、幼稚園児と高齢者の交流会が開催されました。

今年は独居の方の出席が多く賑やかな会になりました。もう長い間、子どもの手から離れた私達にとつて可愛い子ども達と接する事の出来るのはほんの少しの時間です。

「こんにちわ」ハイタッチで迎えてくれた元気一杯の四・五才児達が、歌とリズム体操（運動会に発表）を見せてくれました。ほのかな温もりを感じながら自然に顔がほころんで来ます。お礼に私達も童謡「夕焼けこ焼け」と、唱歌「里の秋」を歌いました。園児達にはまばろしの歌になったのでは？

出席者は3名づつに分れて各教室に入り、園児と一緒にお昼のカレーを楽しくお話をしながらいただきました。一年生になる希望を聞かせてくれました。

だんだん増えていく老人達・これから支えてくれる子ども達が、すこやかに成長される事を祈ります。



世代間交流会 第二回
山手中三年生との交流会

11月12日山手中三年生と若生会がグラウンドゴルフと豚汁を一緒につくり交流会を行いました。

前日からの雨が残り、少しグラウンドがぬかるんで、ボールがうまく転ばずに苦労している生徒もいましたが、少しアドバイスするとさすがに若くて感が良く、コースを回るうちにコツをつかんだのかすぐに上達してホールインワンを出す生徒がチラホラ、最後には十九名の生徒がホールインワンを出しVサインで楽しくゲームを終了しました。

調理室では豚汁づくりに慣れない手つきで野菜を切り、若生会の皆さんの指導のもと・和気あいあいの中、おにぎり・豚汁が出来上がりました。

教室に招かれてすぐに目に入ったのが「カムイン」と書かれた文字と、フェルトで婆婆さんの顔がアップリケして作られた布を掲示板に貼って迎えてくれた生徒達に近親間を感じました。

お昼には生徒と一緒におにぎりと豚汁を美味しく戴きながら学校生活・修学旅行・クラブ・今迄楽しかった事を話してくれました。生徒から「元気の

秘訣は？」と質問があり、「趣味の手芸で小物作り・畑仕事・散歩等をして一日笑顔で生活出来るように心がけています」と答えました。「皆さんもこれから高校受験を控えて大変ですが、健康に注意して頑張ってください」と伝えて体育館へ移動しました。

体育館では生徒と先生のピアノ演奏と素晴らしい声量の合唱を聴かせて頂き感動しました。

表彰式ではグラウンドゴルフ上位入賞者と今年は調理の部でも審査があり最優秀賞・優秀賞に表彰状が手渡されました。

最後に会長の挨拶で、皆さんが社会人になられた時、地域の人との絆・挨拶はとても大切な事「これから私達と出会った時には気軽に声をかけて下さい」と話されました。

その後、生徒代表によるお礼の言葉に「若生会の皆さんに学ばせて頂いた地域の方々との交流・発展に努力していきたいと思えます。今日は有難うございました」と挨拶がありました。

若生会から「山手中三年生頑張れ」と拍手でエールを送り交流会が終了しました。

先生と生徒の良き信頼関係を感じさせて頂けた楽しい交流会でした。



教養講座に参加して

今、私達若生会会員にとつての関心の高い事は認知症と振り込め詐欺ではないでしょうか？

若生会会員の中から一人でもこの様な被害に合わない様に、又 認知症が少しでも予防出来たらとの想いで二十六年年度の教養講座に取り上げられました。

8月1日認知症予防についての講座がありました。出席者が少なく残念でしたが人生最後に通る道として避ける事が出来ないのです。しかし日頃の生活の中でちよつとした心掛けで予防出来ます。「近所の人や友達と常に接して、気分を明るく、頭の体操をして予防しましょう」と言うことで、簡単なクイズ・3分間で野菜の名前をいくつか言えるか？・文字遊び・足の指で物をつかむ事が出来るか等を体験をしました。野菜や果物や花の名前等でしたら寝ていても言えるので、是非実行してみようと思いました。

何回と無く繰り返し聴く「振り込め詐欺防止」の講座が10月30日にありました。

話を聴く度にどうしてそんな事にだまされるのかと思いますが、三重県だけ



「振り込め詐欺防止」講座



何と読みますか？

でも一年に何億円と言う大切なお金が騙し取られているのが事実なのです。こんな事のない様、「大切な事は自分ひとりで決めない事、必ず家族や知人に相談してみる事」です。自分の為になる事を聞き逃す事はもつたいたないと思います。若生会のいろいろな行事に会員様揃つてご出席下さいます様お願い致します。

第2回グラウンドゴルフ

競技大会

10月23日、心配されていた前日の雨も上がり若生会のグラウンドゴルフ大会が行われました。

会長より「多くの方々の親睦を高めて楽しくプレーして下さい」と挨拶があり、8ホール2ラウンドと言うことでスタートしました。一打目から側溝に落ちる程の元気でボールを打ち、悪戦苦闘しながらも「アツ出た」5打も打った！他のチームでは「入った」と声高らかに楽しく2ラウンドが終わりました。

参加された皆さんも回を重ねるごとに上手になり、坂道を使った難しいコースでホールインワンを何人かの方が出され、プレーを楽しんでおられました。競技終了後、上位三名の方が表彰されました。

体力作りには、ほど良いスポーツだと思えます。

『生涯現役』目指して次回もたくさんの方の、ご参加お願い致します。



上位入賞者の皆さんです



坂道です！狙いをさだめて頑張ってください

清水港内ベイクルーズ 日帰りの旅

9月17日また暑さの残る日でしたが曇り空で直射日光はささぎられ丁度良い日でした。海蔵参加者が多く、羽津4名と乗り合わせで出発。

始めに大海から幸を呼ぶ焼津大覚寺全珠院・千手観音、高さ四メートル二十センチで「檜」で作られ金粉を吹き付けて作られている日本一の観音様、顔は大人一人が入ってしまう程の大きさで、健康を守って頂ける観音様だそうです。『観音様の前で笑ってご利益をお持ち帰り下さい』と説いて下さいました。すべて新しい金ピカの大きな観音様に、想いを一杯お願いして石原水産へ。

大型バスがずらりと並んで、先づ客の多さにびっくり！おいしいお寿司をいっぱい戴きました。

清水港ではマグロの解体を見学して、ベイクルーズへ清水港から約1時間の遊覧ですが、客室がテーブル付き対面シートで、ゆったりとして落ち着いた座席になっていてコーヒーを頂きながら歓談が出来、楽しいひと時を過ごしました。

海から見る清水の町、景色は美しくせつかくの富士山は見えなかったけれど満たされた胃袋に、満足して笑いの声の絶えない楽しい旅でした。会員の皆さまも元気な間に参加して楽しい思い出を残して見ませんか。



編集後記

今回から用紙を大きくしました。せっかくの皆様の写真が小さく感じたので、大きめに變更させていただきました。ご了承ください。

教養講座（P 3）の答え「カカアデンカ」と読んで下さい、とんちでネ。今回号より「かいぞう地区」のホームページで若生会で見られるようになりました。カラーなので是非見て下さい。豊田好弘・吉原孝夫・藤岡ひさを・佐久間照子・岡本ひさ子・堀内きぬ子